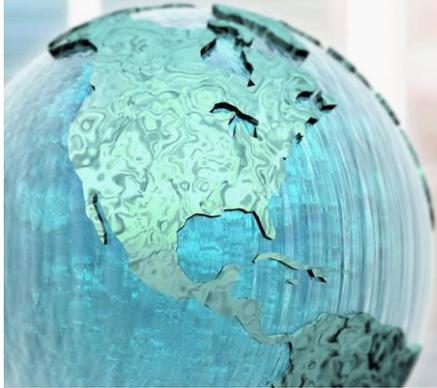


AMDA南海トラフ災害対応 プラットフォーム



KG復興研 & JSDRR未来研
連続公開セミナー第3回
後方支援基地と南海トラフ巨大地震
～広域被災地への対応探る
2018/3/3

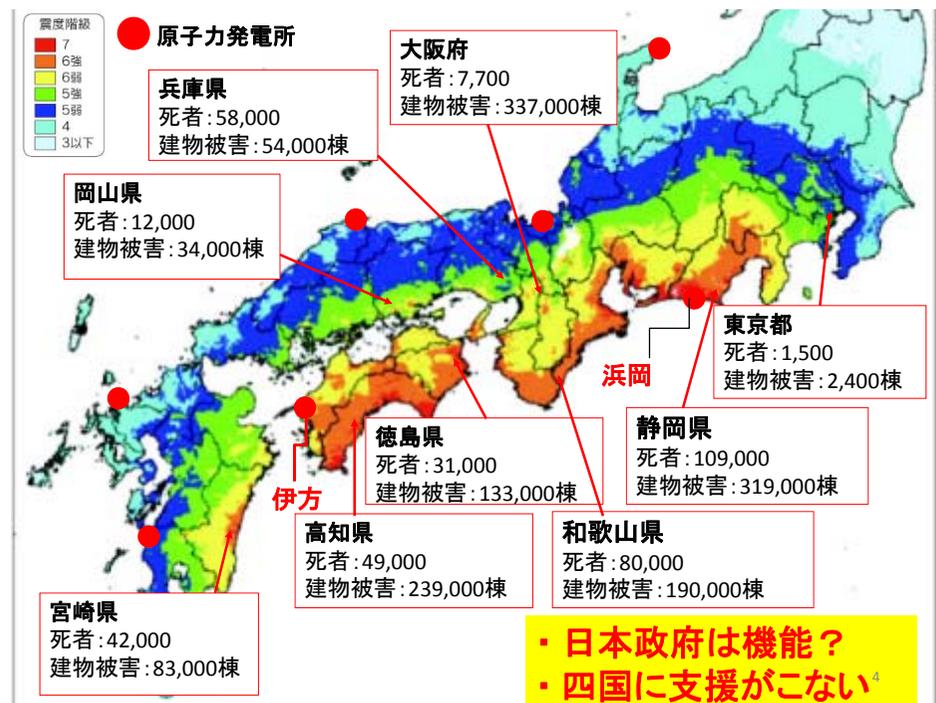
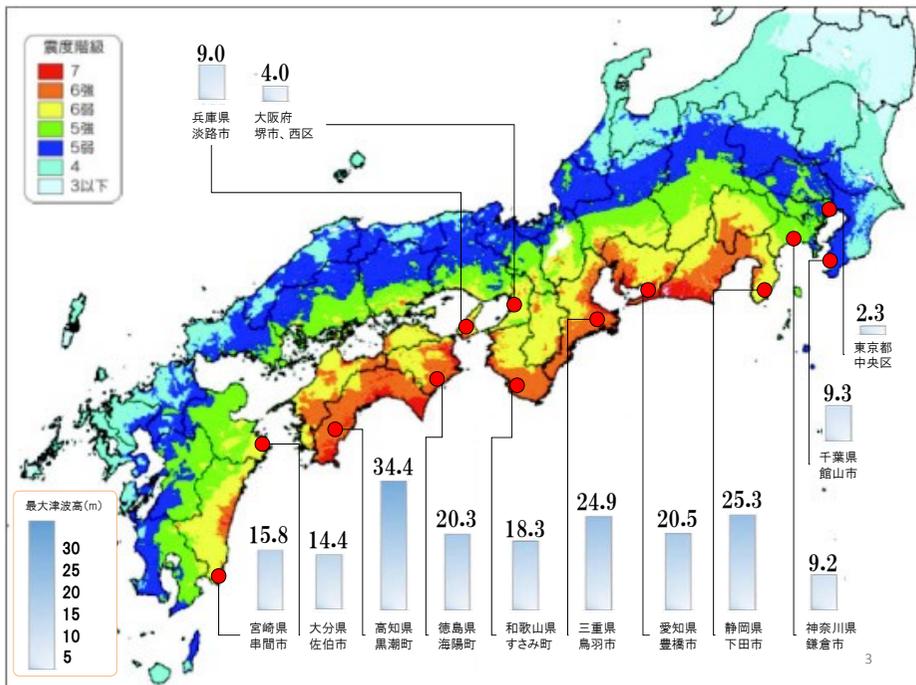


AMDA人道支援の三原則

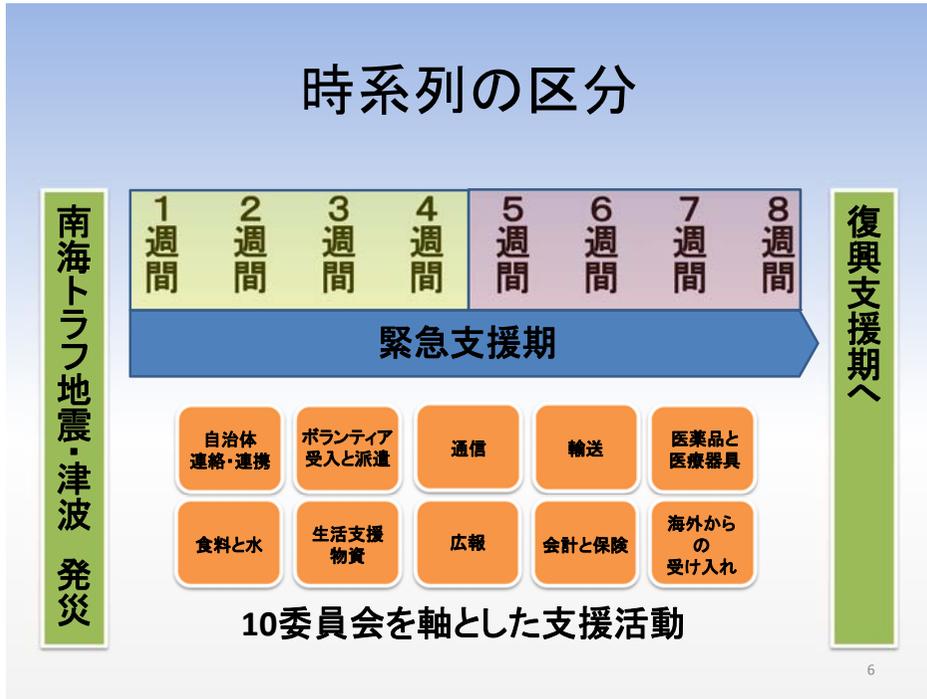
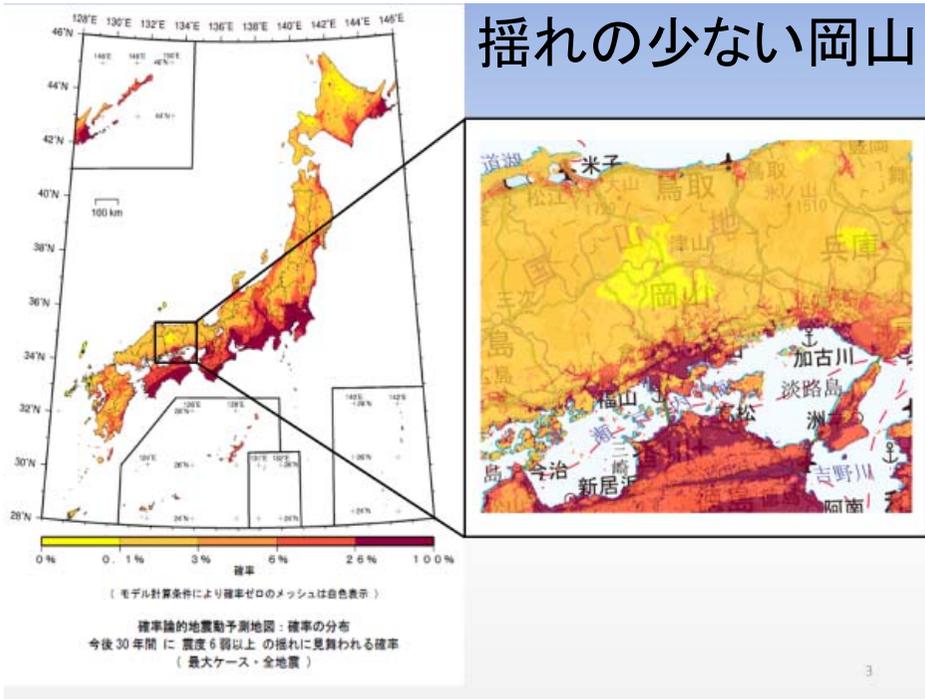
1. 誰でも他人の役に立ちたい気持ちがある
2. この気持ちの前には、国境、民族、宗教、文化等の壁はない
3. 援助を受ける側にもプライドがある

AMDAのコンセプト

1. 「開かれた相互扶助」 困った時はお互いさまという精神
2. 「尊敬と信頼のパートナーシップ」 援助を受ける側にもプライドがある
3. 「ローカルイニシアティブ（現地主導）」 AMDAは、「現場の問題を一番良く知る人が、一番良い解決策を持っている」というローカルイニシアティブ（現地主導）を重視



・日本政府は機能？
・四国に支援がこない



- ## 避難所医療分類
- ① 外傷、低体温
 - ② 上気道感染症、胃腸疾患
精神疾患(不眠、神経症)
 - ③ 集団感染症、インフルエンザ
ノロウイルス
 - ④ 生活習慣病
 - ⑤ 巡回診療
 - ⑥ その他

災害発生
数日間

避難所生活に起因
-

- ## 医療チームの生活物資 【食料と水】
- 避難者の物資は、避難者の為に準備されているので医療チームの物資が別途必要です。
食糧と水は3通りに分けて準備する構え。
- ① 事前備蓄する食糧と水 → 避難所(徳島、高知)および
総社での備蓄。(7日分程度)
生活協同組合おかやまコープ等で購入。
 - ② 発災後購入する食糧 → 生活協同組合おかやまコープ
株式会社ザグザグ
岡山流通情報懇話会
等との協定にもとづき購入。
 - ③ 3週目以降の食糧 → 経済同友会
生活協同組合おかやまコープ
岡山県側の関連自治体
より適宜購入。

AMDA 医療支援チーム 活動イメージマップ



第1次後方支援拠点(岡山県総社市) 第2次後方支援拠点(香川県丸亀市) 第3次後方支援拠点(高知県、徳島県)



四国への備蓄



事前交流の実施

- マッチングされた医療機関が事前交流として自治体に訪問し直接現地の状況や対策の説明等を伺い交流を進めています。また、逆に自治体から医療機関へ訪問し災害が発生する前から顔が見える関係作りを行っています。
- 今後は、マッチング先での避難訓練や防災訓練等で訓練に参加可能であれば積極的に参加する予定です。
- 医療機関だけの交流では無く、住民同士の事前交流も今後必要になってくると思われます。



高知県(黒潮町)



町立拳ノ川小学校
(南海レスキュー29)



佐賀地区に国内最大級の津波タワー22メートル約230人を収容町内6基目



町立伊与喜小学校
(避難所)



佐賀温泉こぶしのさと
(宿泊)



拳ノ川診療所
(拠点病院)



訓練(AMDAシミュレーション)

- 2015年11月

総社市から陸海空路を使いながら被災地まで、模擬チームによる輸送訓練と通信訓練を行いました。(徳島県美波町、高知県黒潮町)

- 2017年11月18日(土)

総社市から陸海路を使い10ヶ所の被災地まで輸送訓練を行う予定でしたが、天候の影響で海路とバイクでの輸送を陸路の自動車での輸送に切り替えて実施しました。(通信訓練は予定通り行いました。)

自衛隊との参加訓練

- 2016年7月6日

陸上自衛隊訓練の南海レスキュー28に参加

自衛隊ヘリで総社市のアクアセンター吉備路よりホウエツ病院まで医療班の搬送訓練として参加しました。

- 2016年9月1日

徳島県の防災訓練で、陸上自衛隊とNEXCOとの共同訓練で香川県の高瀬PAから医療班が自衛隊ヘリに搭乗し海陽町の海南病院までの搬送と医療班の交代による帰路訓練として、海陽町から普通寺自衛隊基地までの輸送訓練を行いました。

- 2017年6月24日

陸上自衛隊訓練の南海レスキューに参加

自衛隊ヘリで総社市のアクアセンター吉備路よりホウエツ病院まで医療班を搬送し、別の部隊のヘリで高知県須崎市と黒潮町に医療班を搬送する予定の訓練でしたが、天候不良により急遽、ホウエツ病院から高知県須崎市と黒潮町への医療班の搬送訓練となりました。

南海レスキュー28(航空機運用)



	5日(火)	6日(水)	7日(木)
全般	炎災(1030頃)		
OH #1	①航空偵察 防府～三軒屋	予備	予備
OH #2	②L O空輸 海田市～徳島		
UH #1	③オト空輸(17)空輸 防府～LZ約17病院	④医師等(ADMA)空輸 LA県立広島病院～LZ約17病院	⑤通信事業者物資空輸 海田市～徳島 DCCOMD
UH #2	③17長等空輸 防府～徳島基地	④医師等O空輸 LA総社アクト～LZ約17病院	⑤通信事業者物資空輸 海田市～徳島 Softbank

■:DH-TN計画(反映予定部分の検証) □:転用後に予想される任務 備考:UH×1(機材)はB/A/T教育支援に使用

徳島県防災訓練(陸上自衛隊とNEXCO)

AMD Aの活動イメージ

- 地震等による被害発生
 - 被害情報の収集
- 陸路参集拠点 高瀬SA/P A
 - 任務受領(伝達)
- 被災地内の災害拠点病院等
 - 病院支援・現場活動
- 対応不能な患者 対応可能な患者
 - 搬送に関する調整
 - 安定化処置
 - 搬送処置
- 地域医療搬送 処置
 - 航空機等による搬送
- 処置

■ 目的(狙い)

- 被災地内への迅速な空輸(陸路参集拠点~災害拠点病院等)
- 災害拠点病院の医療機能の継続及び早期回復への協力

○ 想定

- 南海トラフ地震により、徳島県等にて甚大な被害が発生
- 被害の情報を受け、陸路により四国へ前進
- 高松自動車道の一部区間にて土砂崩れが発生しており陸路での前進困難

■ 訓練実施日
平成28年9月1日(木) 時間: 別示

■ 訓練場所
香川県(高瀬PA上り)~徳島県(海南病院等)

■ 関係(連携)機関
徳島県、自衛隊、AMD A、DMAT、NEXCO(香川)

■ 訓練内容(一連の流れ)

- 被害の情報を受け被害甚大地域へ前進
↓「AMD Aの陸路による高瀬PA(香川県)への前進」
- 陸路参集拠点(高瀬PA)への参集
「NEXCOとの連携による高瀬PA(下り)から高瀬PA(上り)への移動のため緊急開口部を通行」
- 被災地内の災害拠点病院への空輸
「高瀬PAから自衛隊ヘリによる海南病院(徳島県)への空輸」
↓「海南病院(搬送拠点)での医療支援、自衛隊(衛生隊)DMAT等との連携」
- 重症患者の地域(広域)医療搬送
↓「ヘリによる重症患者等の搬送」
- 被災地の医療機能の回復
「支那」
「動終了に伴い、平素の医療業務への復帰」

航空機の都合上④の訓練については削除

修正箇所

南海レスキュー29(航空機運用)

岡山県総社
アウアセンター古備路

AMD A空輸(14機/日計)

ホウエツ病院 6名(20班)搭乗

多ノ郷小学校

須崎市ヘリポート 3名降機

拳ノ川小学校 3名降機

拳ノ川診療所

凡例

- 飛行経路
- 近傍自衛隊駐屯地
- ヘリ離着陸場
- AMD A目的地(協定締結活動場所)

海外ネットワークの構築

世界に広がるAMD A支部 32カ国



- ・台湾
- ・韓国
- ・シンガポール
- ・その他



2015年台湾行政院衛生署(日本の厚生省)

2011年 東日本大震災



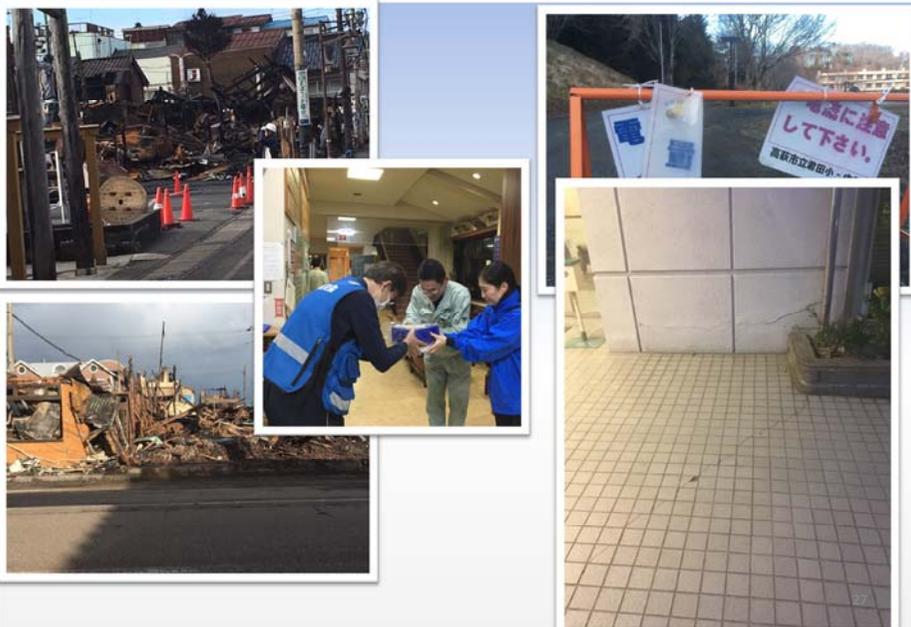
2016年 熊本地震



2016年10月 鳥取地震



2016年12月 糸魚川市火災、茨城地震



2017年7月 九州豪雨(福岡県朝倉市)



南海トラフ及び大規模災害に向けた協定一覧

2017/10/25 現在

自治体	
2013.9.10	総社市、公立大学法人岡山県立大学 (世界の命を救う三者連携協定)
2014.8.30	丸亀市、総社市 (三者協定)
2014.12.26	高知県
2015.2.2	高知県高知市
2015.2.2	高知県須崎市
2015.2.2	高知県黒潮町
2015.2.3	徳島県、株式会社阿波銀行 (三者協定)
2015.2.3	徳島県美波町
2015.4.13	徳島県阿波市 (施設使用に関する協定)
2015.8.12	徳島県美馬市
2015.10.8	徳島県 (国際医療救済活動の支援に関する協定)
2016.5.31	岡山県備前市
2016.7.4	岡山県和気町
2016.12.21	岡山県赤磐市
2017.05.30	徳島県阿南市
2017.05.30	徳島県牟岐町
2017.05.30	徳島県海陽町

医療関係	
2007.12.13	医療法人 和香会
2007.12.13	医療法人 福嶋医院
2007.12.17	財団法人 共愛会
2007.12.17	社会福祉法人 淳風福祉会
2008.9.1	医療法人社団 仁慈会
2015.5.22	一般社団法人 徳島県医師会
2016.5.30	独立行政法人 国立病院機構福山医療センター
2016.7.5	公益社団法人 岡山県看護協会
2016.7.6	学校法人 川崎学園
2016.10.11	社会医療法人 全仁会 倉敷平成病院
2017.2.1	医療法人創和会 しげい病院
2017.10.12	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

企業	
2007.10.26	生活協同組合おかやまコープ
2011.12.16	十字屋グループ
2015.2.3	徳島県、株式会社阿波銀行 (上記有、三者協定)
2015.3.14	株式会社ザグザグ
2015.9.12	西備ホールディングス株式会社
2017.5.15	ムネ製菓株式会社
NPO等各種団体	
2008.8.23	特定非営利活動法人 明るい社会づくり運動
2009.8.7	人類愛善会
2012.7.27	特定非営利活動法人BERT
2015.9.12	牛窓ヨットクラブ
2015.11.11	全国訪問ボランティアアナサの会キャンパス
2016.3.24	一般社団法人 岡山経済同友会
2016.5.29	特定非営利活動法人 航空医療研究所
2016.7.6	吉備学区連合町内会
2017.7.22	公益社団法人 岡山県鍼灸師会
2017.9.18	岡山流通情報懇話会、(一般)岡山経済同友会 (三者協定)

教育機関	
2011.6.17	学校法人 明治東洋医学院 明治国際医療大学
2013.9.10	総社市、公立大学法人岡山県立大学 (上記有、三者協定)
2015.6.29	学校法人 就実学園
2016.7.6	学校法人 川崎学園 (上記有)
2016.8.25	朝日医療大学校

海外	
2015.3.17	Taiwan Root Medical Peace Corps:台湾の医療NGO
2017.4.24	欧州日本人医師会



救える命があればどこへでも

ご清聴ありがとうございました